

仙台厚生病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。
通常診療で得られた過去の診療情報や残存検体等を使用して行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得る代わりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開する事が必要とされています。また、研究結果を学会等で発表する事がありますが、個人を特定する情報は公開されません。

研究課題名	EGFR変異陽性NSCLCに対するオシメルチニブ治療時のPS 1と予後に関する後方視的観察研究.
当院の診療科・研究責任者	呼吸器内科 齋藤 伸
他の研究機関	なし
本研究の目的	PS0または1でEGFR遺伝子変異(major)陽性の非小細胞肺癌患者でオシメルチニブ単剤により治療を受けた患者の匿名化されたデータベースを元に、治療成績と予後因子の検討を行い、PS1患者への最適な治療選択を考察します。
研究期間	患者対象：2018年1月-2023年8月にオシメルチニブを開始、観察期間：2024/7/31まで、
研究の方法（対象となる方）	2018年1月から2023年8月までにEGFR遺伝子変異陽性(major mutationに限る)、オシメルチニブ単剤で初回治療を受けた進行非小細胞肺癌患者の内、Performance statusが0または1の患者が対象です。
研究の方法（利用する情報）	匿名化された治療成績と臨床因子をもとに、PS1を含むオシメルチニブ治療時の治療成績に関する予後因子の検討を行います
個人情報の取扱い	利用する情報から氏名や住所等の対象者を直接特定できる個人情報は削除致します。 (利用する情報に個人を特定する情報は一切含まれておりません。) 研究結果を学会等で発表する可能性がございますが、その際も対象者を特定できる個人情報は使用致しません。
本研究の資金源（利益相反）	本研究に関連し、開示すべき利益相反はありません。
お問い合わせ先	研究への利用を拒否する場合等の連絡先 【電話】 022-728-8000 【担当者】 呼吸器内科 齋藤伸
備考	